様式 T-5AC

共同利用実施報告書（研究実績報告書）
（特定共同研究(A)、特定共同研究(C)）

１．課題番号　　２０１４－Ａ－０１　　（※　　２３０１　　）

※特定共同研究 A01 の場合、地震火山災害軽減研究課題番号を記入

２．研究課題名（和文、英文の両方をご記入ください）

和文：海域と島嶼域における地震・地殻変動観測による南西島弧北部プレート境界域テクトニクスの観測研究

英文：

３．研究代表者所属・氏名　鹿児島大学大学院理工学研究科・八木原　寛

（地震研究所担当教員名）　企画部

４．参加者の詳細と旅費使用概要（研究代表者を含む。必要に応じ行を追加すること）

氏名	所属・職名	出張先	出張期間	旅費支給の有無 ※特定(A)のみ
中東　和夫	神戸大学・特任助教	トカラ東方海域	4 月 11 日～4 月 17 日	無
中東　和夫	神戸大学・特任助教	トカラ東方海域	7 月 2 日～7 月 7 日	有

５．参加者が分担した役割（200-400 字程度で記入してください）

本研究課題では、トカラ東方海域において、短期収録型海底地震計を 4 月に投入した。これらを 7 月に回収し、さらに同一位置に長期収録型海底地震計を投入した。当該参加者は、これらの作業を実施するための 4 月、及び 7 月の両航海に乗船し、海底地震計の投入作業、着底位置測量作業、及び回収作業を分担して行った。特に、長期収録型海底地震計の投入前の最終チェックと作業において、従前の経験の蓄積を元に指揮し、長期収録型海底地震計の取扱実績がなかった研究代表者を補佐する重要な役割を果たした。

６．研究実績（論文タイトル、雑誌・学会・セミナー等の名称、謝辞への記載の有無）

南西諸島北部の海域及び島嶼域における地震観測によるプレート境界面形状の推定（１）、日本地震学会 2014 年秋季大会、S09－P07、謝辞への記載無